

裁判証拠提出反訳書の作成料金及び価格表

この価格表は、裁判で法廷に録音、録画情報を文字化し提出する証拠資料を公用行政用語法に準拠し反訳士が書面に整える価格又は料金表です。

反訳書の作成では、秘密を厳守し作成手順に則り反訳士が記名(署名)押印して、裁判所・原告・被告の各位に渡す重要資料に関する各料金及び技術料です。



一般社団法人日本反訳士協会

① 反訳書作成技術料

内 訳			料金 (税別)
反訳	音源録音時間	30分まで	12,000 円
		30分から 15分毎	6,000 円
集配	荷造り引き取り配送	回数請求	着払い

② 校正及び反訳書の再作成料 (1回)

内 訳			料金 (税別)
校正	音源録音時間	30分まで	6,000 円
		30分から 15分毎	3,000 円
集配	荷造り引き取り配送	回数請求	着払い

※②は、1回の校正料金です。複数回校正が行われた場合は回数分が加算されます。

③ 会話者が最も多く発言の単語数を分析料(オプション)

内 訳			料金 (税別)
分析	単語抽出	最大 30,000 文字まで	10,000 円
		30,000 文字以上	15,000 円
集配	荷造り引き取り配送	回数請求	着払い

④ 音声明瞭化及び音声調整技術料

内 訳			料金（税別）
明瞭化	音声明瞭化	15分まで	10,000円
		15分から毎	1,000円
集配	荷造り引き取り配送	回数請求	着払い

⑤ 裁判所提出資料作成料

内 訳			料金（税別）
製作	印刷と製本	裁判所・原告・被告3冊	6,000円
	CD音源製作	裁判所・原告・被告3枚	6,000円
集配	荷造り引き取り配送	回数請求	着払い

⑥ 匿名化

内 訳			料金（税別）
音声 匿名化	サイン波 周波数 (F) 200-3000Hz	1ヶ所に付き	5,000円
動画 ビデオ	ボカシ処理	1秒間（約30枚写真）処理	10,000円
集配	荷造り引き取り配送	回数請求	着払い

《各価格表の説明》

①は、音声を反訳文字化して反訳書を作成する技術料金です。

依頼者音源を有形力、無形力を軸に逐語反訳、その後、依頼者に第一の版校正用反訳書をワードデータとして提出。依頼者は、その校正用反訳書を確認、修正或いは訂正をお願いします。校正が不要の場合は、③の裁判所提出資料作成で納品となります。又、校正の結果、再び修正、訂正が生じた場合②で、再び、校正となります。校正完了後③の裁判所提出資料が作成され納品となります。

②は校正料金.

反訳された校正用反訳書を更に、内容の再確認を行う費用です。校正用反訳書は依頼者に(ワードデータ)で送付いたします。校正反訳では・氏名・地名・社名・肩書きなど、聞き取り違い、文字の違いなどを修正、訂正を依頼者は行います。その校正反訳書を反訳士にご返送いただき、反訳士は、再び、音声と聞き合わせ完成反訳書に整えるまでの技術費です。

③は、オプションで、分析資料の作成料金

録音音声を文字化された、会話者の全ての単語を抽出、それぞれの会話者が会話の中で頻繁に発言した単語を順位として解析、一覧表を作成する料金です。

④は、音声明瞭化技術料金

証拠の証拠資料として反訳書と共に提出する音源が雑音(ノイズ)などで低減している場合、音声明瞭化技術で良質化を試み、証拠の価値向上を目指すのが音声明瞭化技術料なのです。

⑤は、裁判所に提出する完成品作成費

裁判所に提出する証拠資料一式で、反訳書は三冊製本、音源はCD(Digital Audio 44.1MHz、16ビット)で焼き付けて三枚を納品いたします。ただし、60分超える音源ではMP3(128KPs、44.1kHz、16ビット)フォーマットで焼き付けます。

⑥は、裁判証拠資料は公開が原則です。

当事者以外の裁判の公開情報で当事者以外の者が識別でき、個人、法人のプライバシー権、慰謝料、損害賠償など、不測の事態を事前予防するのが匿名化です。

音声には会話に類似した周波数の「ピー音」挿入。動画は基本的に1秒で30枚の写真で構成されていますので、1秒単位でボカシ匿名化を行います。